

渡島の暮らし

保健・医療

管内の総病床数は7,708床ありますが、函館市に約8割が集中し、人口10万人あたりの医師数も函館市は327.4と全道の262.8を上回っていますが、函館市以外は全道水準を下回るなど、地域格差が著しい状況にあります。

令和6年3月策定の「北海道医療計画」では、患者数が多くかつ死亡原因の上位を占める「がん・脳卒中・心筋梗塞等の心血管疾患・糖尿病・精神疾患」の5疾病に地域医療を確保する上で重要な事業となっている「救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児医療（小児救急を含む）」と新たに「新興感染症発生・まん延時における医療」を加えた6事業並びに「在宅医療」に係るそれぞれの医療連携体制を構築することとしており、地域の実情を踏まえた「南渡島地域推進方針」を策定し、住民・患者の視点に立った医療提供体制の構築に取り組んでいます。

また、「北海道健康増進計画」の目指す姿である「健康寿命の延伸」と「健康格差の縮小」を実現するため、健康づくりに係る現状と課題の把握を行い、生活習慣病の発症予防と重症化予防、生活機能と心身の健康の維持・向上、健康を支え守るための社会環境の整備等ができるよう、関係機関等と協働しながら地域住民の健康づくりを行っています。

●医療・保健体制

区分		渡島管内	市・町村対比(%)		全道	全道対比
医療施設	病院	37	73.0	27.0	538	6.9%
	診療所	281	81.5	18.5	3,506	8.0%
	歯科診療所	171	80.7	19.3	2,807	6.1%
病床数	病院	7,415	79.9	20.1	90,192	8.2%
	診療所	293	80.5	19.3	4,876	6.0%
従事者数	医師	950	89.2	10.8	13,731	6.9%
	歯科医師	242	82.6	17.4	4,418	5.5%
	薬剤師	816	89.0	11.0	11,802	6.9%
	保健師	209	66.5	33.5	3,288	6.4%
	助産師	99	93.9	6.1	1,571	6.3%
	看護師	5,032	87.4	12.6	67,176	7.5%
	准看護師	1,376	78.9	21.1	13,065	10.5%
老健	施設数	13	76.9	23.1	187	7.0%
	定員	1,342	79.9	20.1	15,919	8.4%

資料：道集計

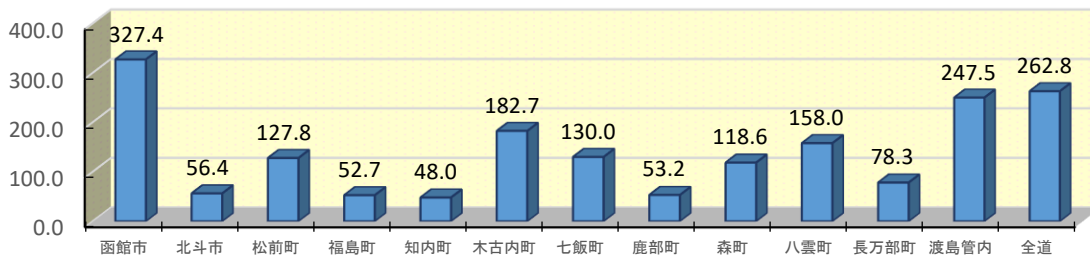
医療施設・病床数：R5.10.1現在（全道・全道対比：R5.10.1現在）

医療従事者数 医師・歯科医師・薬剤師：R2.12.31現在

保健師・助産師・看護師・准看護師：R4.12.31現在

介護老人保健施設数：R6.2.1現在

●渡島総合振興局管内の医師数（人口10万人対）



保健医療福祉圏

北海道医療計画では、地域の医療需要に対応して、医療資源の適正な配置と医療提供体制の体系化を図るための地域的な単位として医療圏を定め、一次から三次に至る医療圏を設定しています。

第一次医療圏は、住民に密着した保健指導や健康相談、かかりつけ医やかかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師などによる初期医療を提供する基本的な地域単位とし、市町村毎としています。

第二次医療圏は、第一次医療圏のサービスの提供機能を広域的に支援するとともに、比較的高度で専門性の高い医療サービスを提供し、概ね、入院医療サービスの完結を目指す地域単位としています。

第三次医療圏は、高度・専門的な医療サービスを提供するもので、道南全域を範囲としています。

●医師数・医療施設数市町村別内訳

(R2.12.31現在)

